

上ノ原小だより 2月号

令和3年1月29日
調布市立上ノ原小学校
校長 寺本 喜和
Tel 042-485-1271

<http://www.chofu-schools.jp/uenohara-sho>

マジック・アワー

副校長 八代 史子

学校から原山通りを三鷹方面に進むと、中央道にかかる橋があります。そこから富士山が見えることを教えてくれたのは、私が着任した当時の4年生でした。この冬、そこからはちみつ色の空にくっきりと浮かぶ富士山のシルエットを見つけ、思わず足を止めました。刻一刻と、はちみつは濃さを増し、東の空からあけび色の夜が迫ってくる様子を、私は「マジック・アワー」という言葉を、ふと、思い出しました。

日の出前と日の入り後のほんの数十分、柔らかな光がドラマチックに変化する時間帯のことを、撮影用語で「マジック・アワー」というのだそうです。調布の街全体が魔法にかけられたその時間は、私の心にも魔法をかけたようでした。その日一日のいろいろな疲れや不安を、夕焼けを見ている間は忘れられたのです。そして「ああ、この夕陽を見られてよかった」と温かな気持ちで一日を終えることができました。

2回目の緊急事態宣言から3週間が経とうとしています。未知のウイルスと人間が共存できるようになるまでには、まだまだ長い道のりになりそうです。うがい・手洗い・消毒といった「健やかな体」を守ることはもちろんですが、不安の中を一步一步進み続けるためには「健やかな心」をどう守れるかが、今、とても大切だと思うのです。それが「マジック・アワー」ではないでしょうか。

美しいものを見る、心地よい音楽を聴く、おいしいものを食べる、好きなことに没頭する、楽しい時間を家族や友達と共有する・・・自分で自分に魔法をかける時間をもつこと。自分だけの「マジック・アワー」が何かが分かること。それができる人は、きっと周りの人にも魔法をかけることができるように思います。

1月の集会委員会は、放送を使って「絵描き歌クイズ集会」を行いました。集会委員の指示に従って絵を描こうとする1年生は、本当に楽しそうでした。AET（アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー）のRuby先生は、冬に関する英語のポスターを作り、廊下に貼っていただきました。低学年の子どもたちが、イラストと英単語を見比べながら楽しそうに意味を考えていました。

体だけでなく心も健やかに、子どもたちが笑顔で過ごせる学校にできるよう、たくさんの魔法をかけられる上ノ原小学校でありたいと思います。

【各学年からのお知らせ】

1年

○下校時刻変更のお知らせ

2月5日(金)は、新一年生保護者説明会のため、4時間授業となります。13時頃下校です。よろしくお願いいたします。

○保育園交流会について

1月末より、保育園交流会に向けた学習を始めています。緊急事態宣言発令中ということもあり、日程が決められておりませんが、新しい1年生に教えてあげたいことを考え、準備を進めています。

2年

○下校時刻変更のお知らせ

2月5日(金)は、新一年生保護者説明会のため、4時間授業となります。13時頃下校です。よろしくお願いいたします。

○体育着について

体育着の上に着るトレーナーや長ズボンを使用する場合は、体育用のものを、体育着袋に入れて持ってくるようにしてください。

○消しゴムや鉛筆の落し物が多くなっています。持ち物に記名をするようにお願いいたします。

3年

○毎日ノート

「毎日ノート」の確認、持ち物等の準備にご協力いただき、ありがとうございます。今後も連絡事項を記載していく予定ですので、引き続き毎日ご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

